

衆議院予算委員会ニュース

平成 30.2.15 第 196 回国会第 12 号

2 月 15 日（木）、第 12 回の委員会が開かれました。

1 平成 30 年度一般会計予算 平成 30 年度特別会計予算 平成 30 年度政府関係機関予算

・麻生財務大臣、野田総務大臣、上川法務大臣、林文部科学大臣、加藤厚生労働大臣、齋藤農林水産大臣、石井国土交通大臣、中川環境大臣、小此木国務大臣、松山国務大臣、茂木国務大臣及び政府参考人並びに参考人に質疑を行いました。

（参考人）日本銀行総裁 黒田 東彦君

・公聴会を開会することに協議決定しました。

（質疑者及び主な質疑内容）

稲田朋美君（自民）

- ・本年 2 月 6 日から 9 日まで福井県の国道 8 号で発生した自動車の立ち往生について、教訓や今後の改善点を石井国土交通大臣に伺いたい。
- ・今冬の大雪により除雪に多くの経費を要した地方自治体に対して、特別交付税の繰上げ交付等の財政支援を行う必要があると考えるが、野田総務大臣の見解を伺いたい。
- ・平成 30 年度は、政府の経済・財政再生計画における 3 年間の集中改革期間の最終年度にあたるが、これまでの歳出改革の取組の評価について、麻生財務大臣に伺いたい。

逢坂誠二君（立憲）

- ・平成 25 年度労働時間等総合実態調査以外に、裁量労働制における労働時間が一般労働者よりも短いことを示すデータが存在するのか。
- ・同調査は、同条件で裁量労働制の労働者と一般労働者を調査したものなのか。
- ・同データの信頼性が担保出来ない以上、これまでの質疑は意味がなくなる。質疑時間を再度確保する必要があると考えるが、加藤厚生労働大臣の見解を伺いたい。

海江田万里君（立憲）

- ・学校法人森友学園に対する国有地売却事案で、近畿財務局の交渉記録の保存期間が 1 年とされているのに対し、同局の法律相談文書の保存期間が 5 年とされているのは整合性がつかないと考えるが、麻生財務大臣の見解を伺いたい。

- ・先日訪日したペンス米副大統領との懇談において、経済対話の実施について協議が行われたのか、麻生財務大臣に伺いたい。
- ・月例経済報告においてデフレの文言が削除されて約 4 年が経過したが、未だにデフレ脱却宣言が行われない理由について、茂木経済再生担当大臣に伺いたい。

白石洋一君（希望）

- ・四国新幹線の早期整備が必要と考えるが、石井国土交通大臣の見解を伺いたい。
- ・裁量労働制の労働者と一般労働者の労働時間に関する厚生労働省のデータに疑義が生じている件について、根拠となった事業所への聞き取り調査の質問事項を早急に明らかにするべきではないか。
- ・夜間に勤務する労働者の適正な労働環境を確保するために、実態調査を行うべきと考えるが、加藤厚生労働大臣の見解を伺いたい。

山井和則君（希望）

- ・政府が提出を予定している働き方改革関連法案のうち裁量労働制の拡大に関する部分は削除すべきだと考えるが、加藤厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・裁量労働制における労働時間が一般労働者よりも短いことを示すデータがねつ造された可能性について、加藤厚生労働大臣の見解を伺いたい。

福田昭夫君（無会）

- ・少子高齢化・人口減少問題への対策について、加藤厚生労働大臣に伺いたい。

- ・我が国の経済・財政再生のために人づくり改革が必要である理由を加藤厚生労働大臣に伺いたい。
- ・地域医療連携推進法人制度を普及させるためにどのような取組を進めていくか、加藤厚生労働大臣に伺いたい。

宮本岳志君（共産）

- ・学校法人森友学園に対する国有地売却事案について、平成 28 年 3 月下旬から 4 月頃の国側と同学園側とのやりとりを記録した音声データは、両者間に売却価格の値下げ交渉があったことを示しているのではないか。
- ・上記音声テープの内容は、両者間の価格交渉はなかったとする佐川前理財局長の答弁と矛盾するのではないか。

森夏枝君（維新）

- ・家庭の経済格差による学力格差を生じさせないためには低学年からの支援が必要であると考えているが、林文部科学大臣の見解を伺いたい。
- ・スクールソーシャルワーカーの配置を拡大するべきと考えるが、林文部科学大臣の見解を伺いたい。
- ・教師の長時間労働是正を目的としたスクールサポートスタッフの役割や配置数について、林文部科学大臣に伺いたい。